

11/9

地元出身球児の努力の軌跡

葉光ヶ丘団地出身球児のパネル展開催

御笠地区市民文化祭で、全国高校野球大会に出場した葉光ヶ丘団地出身球児のパネル展がありました。

展示されたのは今年、春夏連続で出場した筑陽学園高校の西舘 昂汰さん、横山 淳希さん、平成27年に明豊高校(大分県)で出場した黒岩 大成さんの写真。今年、団地内の有志で西舘さん、横山さんを応援する横断幕を作成し、さらにパネルを作成しました。

発起人の一人、佐伯 正司さんは「団地の子どもたちが続いてくれたら」と話していました。



球児本人のコメントもあり、多くの人が読んでいました

11/11

火災による被害を最小限に

秋季火災予防運動に伴う街頭広報

空気の乾燥する季節となり、11月9日から15日の秋季火災予防運動の期間、特に住宅火災について注意してもらうために筑紫野太宰府消防本部による街頭広報が行われました。

市内の主要駅5カ所で消防団、婦人防火クラブ、議会、消防本部が声をかけながら、消火器の使用方法について啓発物品を配布しました。



秋から年末年始まで、特に火災予防をお願いします

11/3

チームで一丸、楽しくプレー

第27回筑紫小学校区フットベースボール大会

恒例の大会が筑紫運動広場で開催され、6地区から12チーム、140人を超える選手が出場しました。この大会は、児童の健全育成を目的に校区の青少年指導員とPTAの共催で行っています。

三つのコートに分かれて優勝を競った大会は、桜台パワーズBが総合優勝、筑紫ツースターズがフェアプレー賞に輝きました。どのチームも練習の成果を発揮し、はつらつとプレーしていました。



友達や保護者の応援を受け、元気に楽しくプレー

11/8

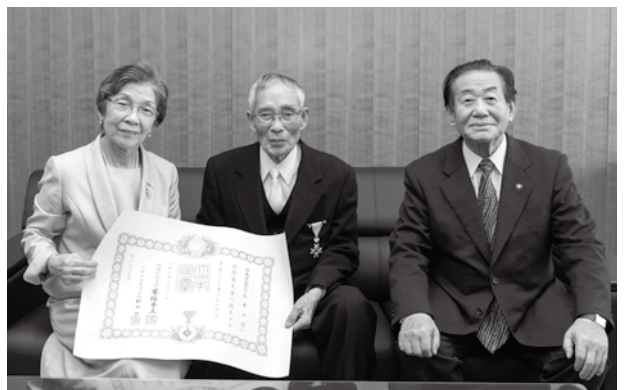
収入役として市政発展に貢献

大串正信さんが瑞宝双光章を受章

市内牛島在住の大串 正信さんが令和元年秋の叙勲において瑞宝双光章を受章し、この日、藤田市長に報告しました。

大串さんは、平成3年から11年間、市の収入役を務め、市政発展に大きく貢献しました。その功績に対する地方自治功労としての受章です。

「市に報告できて光栄」と話す大串さん。藤田市長は、大串さんの栄誉をたたえていました。



大串さん(中央)と妻の圭子さん(左)

11/17

おんがく 音楽とともにあき いろど 秋の彩りをたの 楽しむ

第9回公孫樹まつり

イチヨウの葉が黄色く色づき始めた二日市八幡宮で、公孫樹まつりが開催されました。

天正14年(1586年)の岩屋城の戦いのころには神木として信仰されていたと伝えられるイチヨウの木の下で、琴、三味線、和太鼓などの演奏が披露されました。日が暮れるとイチヨウの木がライトアップされ、訪れた人は、昼間とはまた違う趣きを楽しんでいました。



津軽三味線「聚(しゅう)」の演奏

11/17

み ぢか かんきょう い しき 身近な環境に意識をもって

筑紫野市環境フェア2019

市役所ふれあい広場と二日市東コミュニティセンターを会場とした今回の環境フェア。フリーマーケットのほか、生きものやごみ、省エネなど、環境について楽しく体験できるイベントとして大盛況でした。

温暖化から地球を救うキーワード探しゲームや、ペットボトルやどんぐりの工作なども好評で、多くの家族連れがスタンプラリーに参加してブースを回るなど、楽しみながら学んでいました。



多くの人が訪れたフリーマーケット

11/11

ひ なん ほう ほう たの まな 避難方法を楽しく学ぶ

消防団女性班の保育所訪問

街道保育所で火災を想定した避難訓練が行われるのにあわせて、市消防団女性班の皆さんが訪問しました。園の職員の水消火器による初期消火の訓練の指導や、園児へ避難の説明などを行いました。

子どもたちに興味をもって見て、聞いてもらえるように楽しく工夫し、紙芝居の読み聞かせや避難する際の注意点などの説明を行いました。子どもたちも一緒に歌ったり、楽しく聞いていました。



子どもたちに語りかけながら楽しく学習

11/15

い つも お し ごと 仕事ありがとう

あけぼの保育園の園児が勤労感謝訪問

あけぼの保育園の5歳児クラス、ひまわり組の園児30人が、勤労感謝の日を前に藤田市長を訪問し、感謝の気持ちを伝えました。

手作りのカレンダーやシーサーの置き物などをプレゼントした後、一生懸命に練習した「ソーラン節」の踊りを披露。「いつもありがとうございます。これからも頑張ってください」と大きな声でエールを送ってくれました。



大きな掛け声で「ソーラン節」を踊る子どもたち